

事務事業評価表

平成24年度【23年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目02 スポーツ施設維持補修事業					
予算区分	款	10	教育費		所属	生涯学習課
	項	06	保健体育費			
	目	05	社会体育施設費		連絡先	0594-24-1251
	細目	003	施設維持補修費			

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	下欄の対象指標	付記事項
市スポーツ施設 ・野球場(6施設)、テニスコート(7施設)、その他(6施設)		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	下欄の活動指標	
スポーツ施設の整備、改修を行う。 ・平成23年度実施内容： 第四公園野球場防球フェンス改修 5,473千円 総合運動公園調整池浚渫 499千円 多度体育センター障害者トイレ修繕 他2件 合計641千円 長島運動公園サッカー場周辺水路整備工事 449千円 長島運動公園サッカー場出入口車止め設置工事 105千円		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	下欄の成果指標	
使用者にとって、安全性・利便性の高いスポーツ施設にする。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	21年度	22年度	23年度	24年度当初	
対象指標	施設数	施設	19	19	19	19	
	修繕件数	件	22	4	7	5	
成果指標	利用上で起きた不具合報告件数	件	0	0	0	0	
			2	0	0		
投入コスト	事業費計		13,741	1,446	7,167	4,566	
	財源内訳	国支出金					
		県支出金					
		地方債					
		その他				192	
		一般財源		13,741	1,446	6,975	4,566
所要人員(正職員・嘱託)		人工	0.14	0.05	0.12		

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

予算の範囲内で計画的に維持補修しているため、成果はどちらかといえばあがっている。しかしながら、要求する維持補修箇所(事業)が査定で、大幅に削減されていることから、成果向上の余地は乏しい。